

公益社団法人岐阜病院 広報誌

まごころ

『まごころ』は、公益社団法人岐阜病院の広報誌です。



26号

病院理念

私たちは、真心をこめて医療福祉サービスを提供します。

第

言葉を大切に

公益社団法人 岐阜病院

理事長・院長 鈴木 祐一郎



私たちは医療に携わる仕事をしています。とりわけ私たちが関わっているのは精神科医療であり、言葉を大切にすることです。毎日の仕事の中で、患者様に対して疾患や治療の方法について説明するときには、言葉を使います。また説明という場面だけでなく、患者様の心の中の感情や動きを汲み取る際にも、言葉は重要な役割をしています。さらに疾患について、治療についてあれこれを頭の中で考えるときにも、やはり言葉を用いて思考するのです。

つまり言葉は、社会生活を送る上で必要なコミュニケーションの道具であるというに止まらず、人間の思考や感情そのものを形作っている訳ですから、その言葉を本当に大切に使う事が必要なのです。

ところが私たちはとすると、手垢の付いたツルツルとした言葉や言い回しに捉えられて、仕事においても社交においても、常套句を口にすることでそれで良しとしていることはないでしょうか。もっとも日常の挨拶や礼儀では常套句や決められた様式は便利であり、生活を円滑に回転させてくれます。しかしながら言葉をそんな風にだけ使っていると、今度はそうした飼育慣らされた常套句に復讐されて、私たちの思考や感情そのものが陳腐化してしまいかねません。その典型は新聞、雑誌、テレビなどに溢れている、あの表面だけの凡庸な言葉と思考たちです。こうしたツルツルの言葉が人を動かすとすれば、それはまさに風に靡くように時勢にぴったりと寄り添うように動かすだけであり、その場に止まり抵抗するための支えには決してならないでしょう。

言葉はそれが深く考えられたものであれば、決して滑らかな表情を示すことはなく、むしろごつごつとした、粗い手触りのものでしょう。一つの単語でもその意味は極めて多面的なもので、立体造形を眺めるように、あちらの面、こちらの面で異なる表情をしている、しかし全体としては何か統一感のある何かであるような、そういったものであるはずです。一つの言葉を選ぶに当たっても、その言葉の周囲に放射している磁力線のようなもの、他の言葉との間に働く連想、関連性、そういったものを心の底で感じながら、一つ一つの言葉を探して選んでいくのが本当ではないでしょうか。

私たちは以上に簡単に素描したような考え方で言葉を使って、毎日の生活や仕事の中で安易な思考と言葉に身を任せることなく、苦心して多面的な言葉を探していく責任があると思います。

医療機関や地域社会とのつながりを大切にしながら

社会に貢献できる 地域連携室を目指します

今回は地域連携室の活動の一部をご紹介します。

1 受診に関する活動

受診相談・予約窓口…受診に関するご相談や、受診を希望される方の受診予約をいたします。

病 診 連 携…他の医療機関からのご紹介の窓口として受診の調整をいたします。

転院や受診など他院との調整を行います。

2 地域のイベント活動（認知症疾患医療センター岐阜病院との協力活動）

地域の皆様と顔の見える関係づくりのために地域イベントに参加しています。

今年度は唾液によるストレスチェックや心の健康相談を企画致しました。

今後も地域に出向き「心の健康」に対する意識の向上にお役に立ちたいと思います。



3 精神科医療への理解を深め、利用しやすい精神科医療を目指しての活動

・医療関係者向け研修会企画

今年度は「身体科から精神科紹介へのかんどころ」をテーマに行いました。講師は聖隷浜松病院の顧問で多くの著書を執筆されている精神科医の生田孝先生に御講義頂きました。多くの医師や医療関係者方のご参加がありました。

・企業向け研修会

今年度も昨年度に引き続き「大人の発達障がい」をテーマに行いました。

ストレスチェックの義務化などで職場のメンタルヘルスに対する関心が高く、多くの方々のご参加がありました。



院内ボランティアについて

院内ボランティアとは、病院内で医師、看護師、その他の職員と協力して、患者様が安心して治療を受けることができるように病院を利用する方々に自発的にサービスを提供していただく人のことです。

ボランティアのみなさん、いつもありがとうございます。

写真は、「岐阜県園芸福祉協会」指導による「ガーデニング(寄せ植え)」となります。

その他、ボランティア活動の詳細については、当院ホームページをご覧ください。



名鉄岐阜駅からお越しの場合

■ 岐阜バスターミナル Dのりば乗車

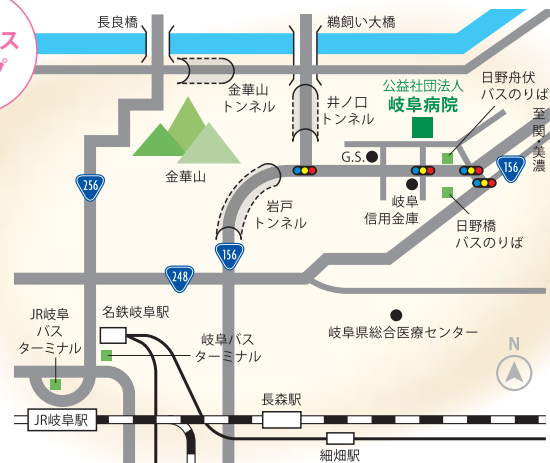
大洞団地線・岐阜関線 19分「日野橋」下車 徒歩10分
日野市橋線(日野西行) 21分「日野舟伏」下車 徒歩5分

JR岐阜駅からお越しの場合

■ JR岐阜駅 14番のりば乗車

大洞団地線・岐阜関線 17分「日野橋」下車 徒歩10分
日野市橋線(日野西行) 19分「日野舟伏」下車 徒歩5分

アクセス マップ



■ 外来担当表

	月	火	水	木	金
一 診	淡路	石井	安楽	淡路	安楽
二 診	宮崎	勝	吉田	深尾(希)	勝
三 診	初診	初診	初診	初診	初診
四 診	伊藤	吉田	南谷	南谷	柳澤
五 診	平野	平野	柳澤	木田	伊藤
六 診	前田	鈴木	村橋	前田	山田
七 診					鈴木(絵)
八 診					
午後診療 (再診のみ) 13:00~15:00	宮崎 利重 本間	須磨			柳澤 本間

公益社団法人 岐阜病院 広報誌まごころ

平成31年1月1日発行
〒500-8211
岐阜県岐阜市日野東3丁目13番6号
☎058-245-8171
FAX 058-246-6824
<http://www.shadan-gifu.or.jp>

初診ご予約

☎058-259-3366

予約受付時間：平日 9時～17時

※受診当日の初診ご予約は出来ません。救急時はご相談ください。

編集 後記

新しい年を迎え、さらに本年は新しい世代へと移り変わります。私たち岐阜病院スタッフも先輩から受け継いだ貴重な知識や経験とともに、私たち一人一人の経験を後輩へ伝え、時世を後世に活かせるよう図っています。そして日々、病院の成長を期待しながら頑張っています。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

広報委員